

# 市街地空地活用提案

“あいらんど庭園”

県民参加事業

第29回国民文化祭・あきた2014



一般社団法人 秋田県造園協会

〒010-0951 秋田県秋田市山王五丁目 7-6

TEL 018-824-2737 FAX 018-862-2725

平成26年10月

一般社団法人 秋田県造園協会

## 「あいらんど庭園」を終えて

一般社団法人 秋田県造園協会  
会長 加藤 薫

このたびの国民文化祭に県民参加事業として秋田県造園協会が実施しました「あいらんど庭園」は、10月3日から10月15日までの開催となりました。

このイベントの機会に私共の仕事である「庭園」について、多くの人達に知って頂きたいという思いが強く盛りだくさんのメニューになり、散漫になりかねない懸念もありました。

幸いに期間中は比較的天候に恵まれ、すべてのメニューを予定通りに行うことができました。

また、今度の事業は庭と深く関連する茶道の小林先生、書家の佐藤佳奈さんをはじめ多くの方々のご協力をいただき、庭の静的空間に華やかで動きのある演出ができました。

協会の皆さんも久方ぶりの共同作業に生き生きと取り組んで、立派な庭園が完成しました。

努力の甲斐があり、期間中多くの来場者の方からずっとここに残してほしいとの意見がたくさんありました。

今度の作庭を行ったことにより、市民、県民多くの方々が庭の価値を認識し、必要性を強く望んでいることがわかりました。

厳しい経済状況が続いておりますが、これからも秋田県造園協会は、人間が健康に暮らすことに欠くことのできない癒しの空間「庭」作りに努めて参ります。

- ◆期間:平成 26 年 10 月 3 日(金)～15 日(水)
- ◆場所:秋田市中通「旧産業会館跡地」
- ◆主催:一般社団法人 秋田県造園協会
- ◆協賛:一般社団法人 日本造園建設業協会秋田県支  
一般社団法人 日本造園組合連合会秋田県支部

## ■概況

### 第29回 国民文化祭あきた2014 県民参加事業

# 「あいらんど庭園」

#### 《国民文化祭への出展に際して》

一般社団法人秋田県造園協会は、秋田県内の造園企業をメンバーとし、県内の緑化を進め、美しいふるさと秋田づくりを進める公益法人です。

この度、国民文化祭が秋田県で開催されるにあたって、県民参加事業により造園文化への技術的試みを新しい視点から進めるため庭園展示をさせて戴くことになりました。

これを契機により一層の会員の結束を以て、新しい庭園環境の創造への一步にしたいと考えています。

県内外の皆様の御期待に応えられるよう、個々の会員企業が日ごろ蓄積した「庭園文化」に関する想いを形にできる機会として大切に、伝統技術の研鑽に加え、新しい形の庭園を提示してみたいと思います。

#### 《あいらんど庭園の課題と意図》

◆あいらんど庭園は次の8つのテーマから形成されています

##### ①仮設庭園の可能性

アスファルト舗装の上という人工地盤や既存の地面の上に仮設の庭園を作る手法の研究。

##### ②都市間隙空間の中での展開

遊休地の活用の方法として限定期間に提示できる方法の提案。

##### ③都市立地の中での周囲景観の取り込み

実寸スケールでの周囲環境との調和試行による、恒久的施設立案への手法研究。

##### ④新しい庭園様式の形……全方位庭園(四方表の庭園)

周囲環境にかかわらず独立した景観設定をおこなうことで、庭園の見え方また在り方の新しい視点の発見。

##### ⑤島式庭園の導入……二つの島の自由な組み合わせ(象潟の景観要素の導入)

島という完結した生態系が見せる調和要素を自由に組み合わせることで自然素材を生かすという伝統的手法の展開。

##### ⑥県産造園資材の活用

木材、石材、そして未開拓の素材活用の研究。

##### ⑦自由な形の導入

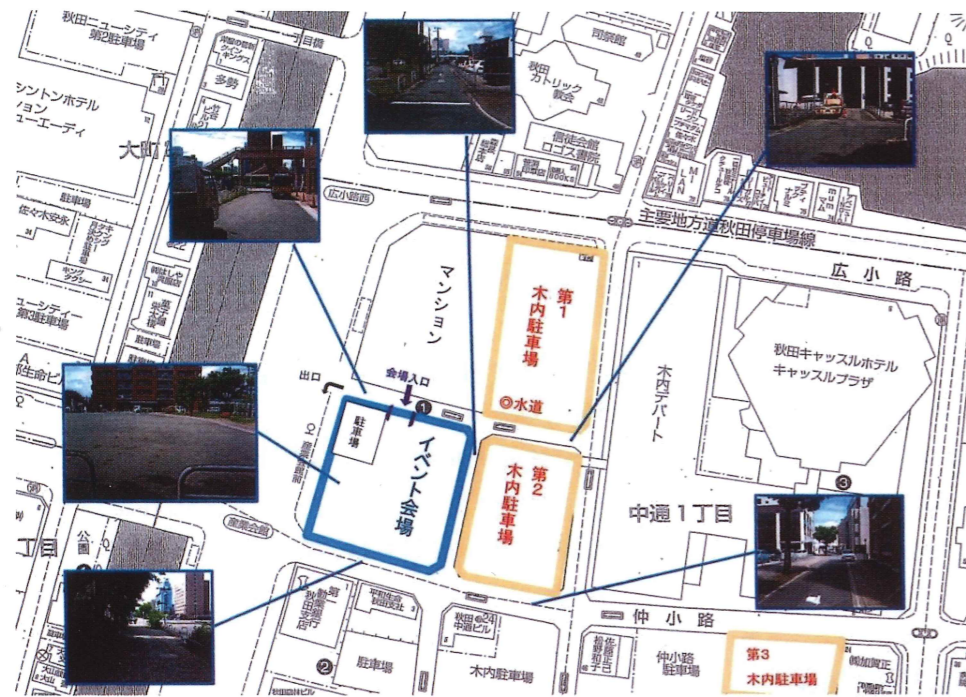
庭園要素のひとつである「あずまや」についても仮設庭園のなかで自立する新しい構造を試行。

##### ⑧秋田らしさの研究……雪国の自然・風土 生命感に満ちた季節感

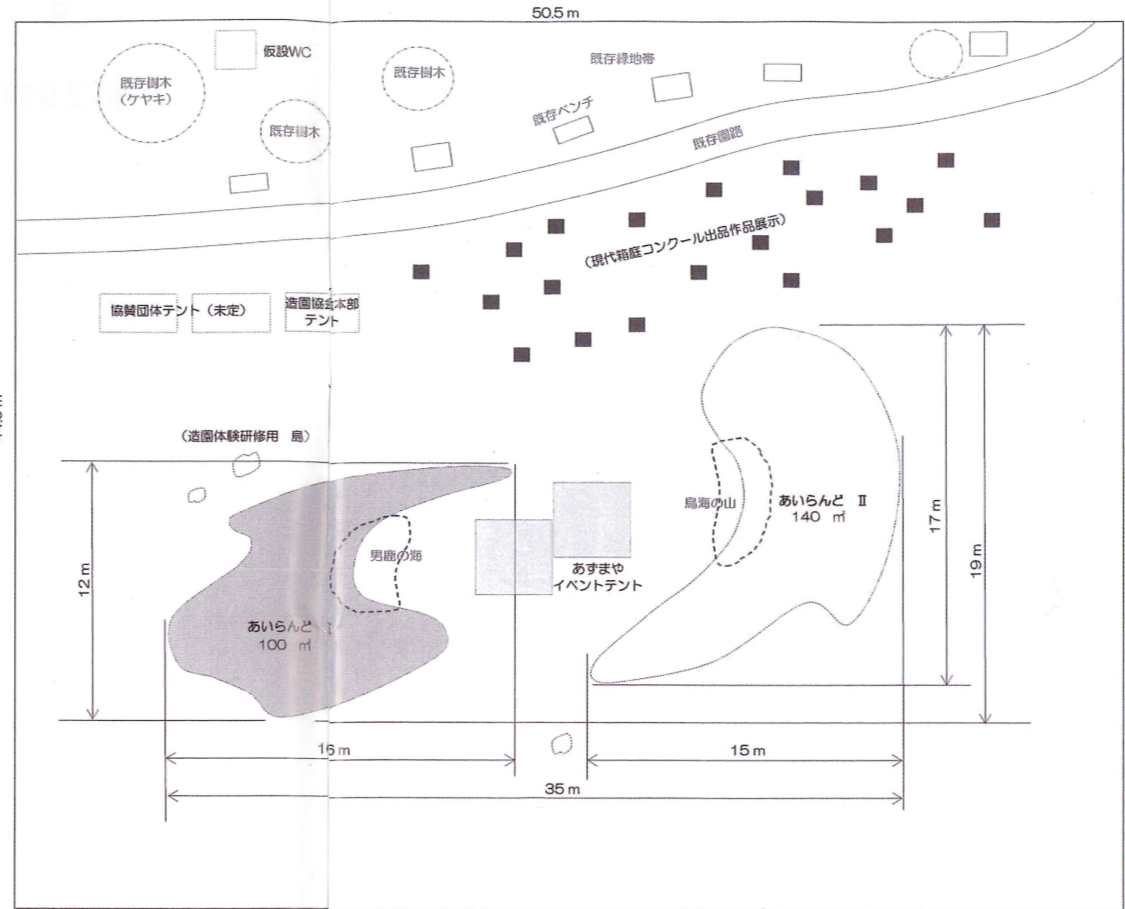
秋田らしさとは何なのか？今回の企画の中でもっとも難しい課題でした。しかし、日々この秋田の中で生きている私たちにとって、秋田に生きるということの喜び自体を再確認することが大切ではないかと意見交換し、まずは力強い北国の風土自体を感じられるような庭園を目指すことになりました。この中で、象徴的に海と山を男鹿の海岸線に学び、鳥海山麓の幽邃さを追うことで追求するという技術的課題に取り組みました。



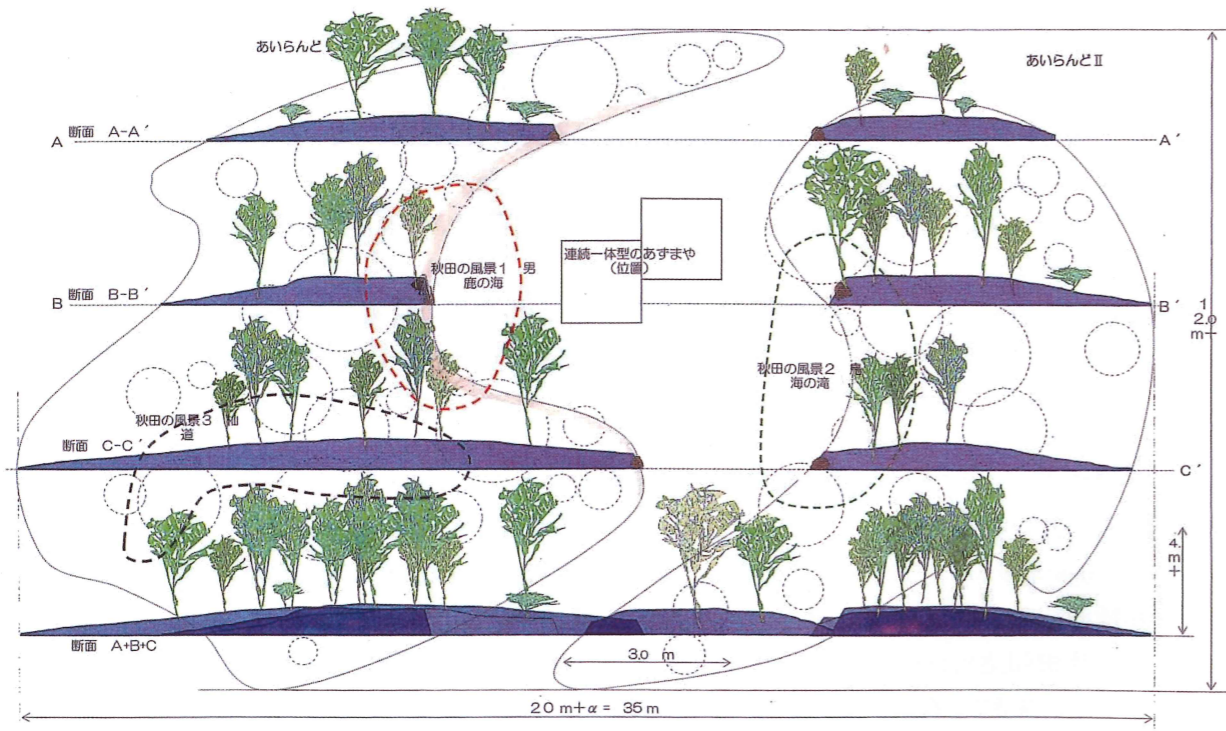
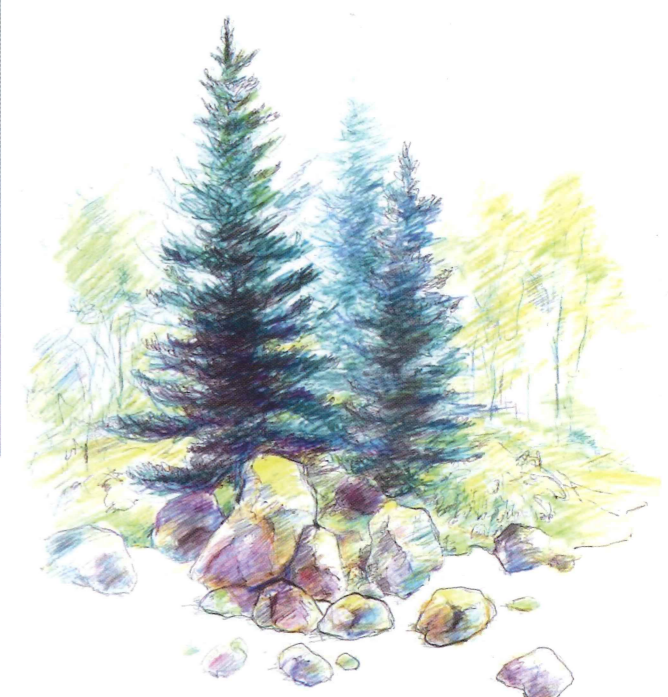
■ 計画



位置図



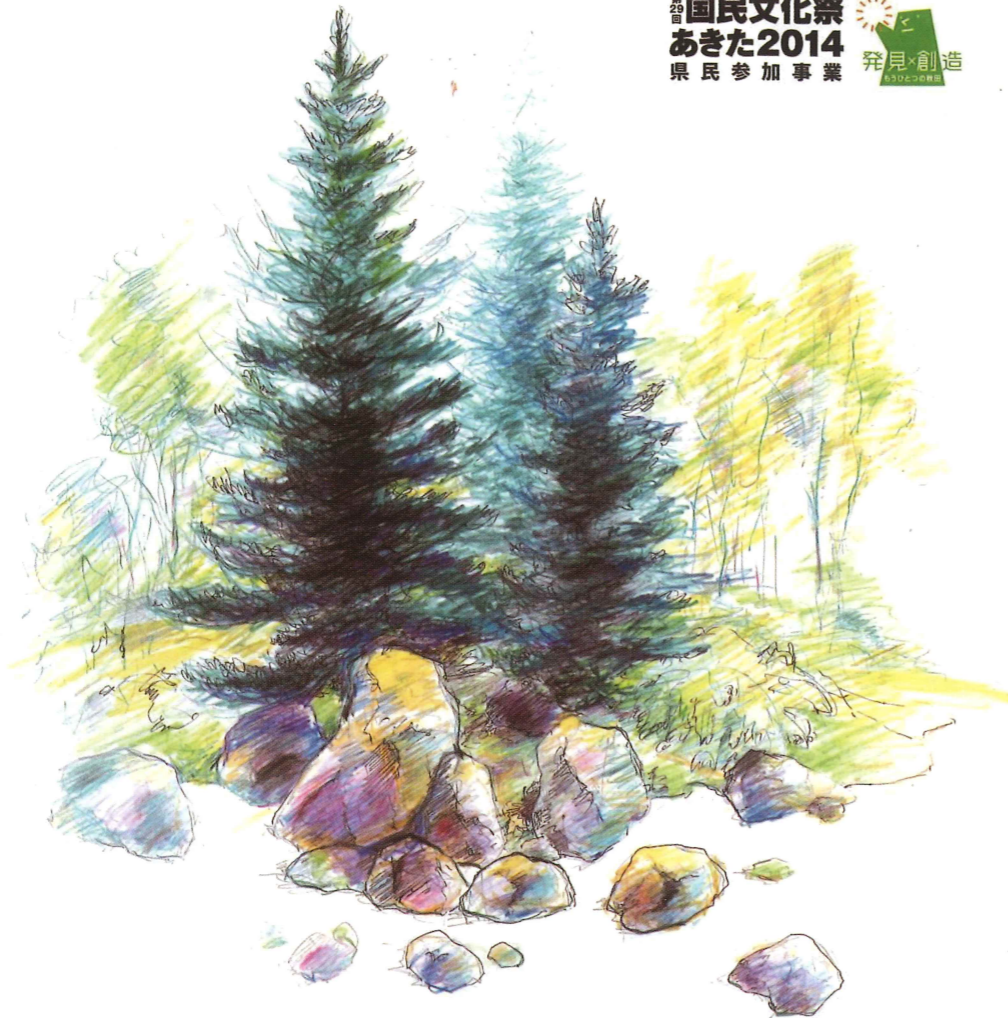
配置図



イメージ図



# あいらんど庭園



国民文化祭  
あきた2014  
県民参加事業

期間：平成26年10月3日(金)～15日(水)

場所：秋田市 県産業会館跡地

(秋田市中通1丁目1番地)

### 庭づくり公開

10/3(金)10:30～15:00  
10/4(土)10:30～15:00

### 常設展示

10/5(日)～10/15(水)

### オープニングセレモニー

10/5(日)13:00～13:30

### 現代箱庭コンクール

10/5(日)～  
10/11(土)

### ふれあいフェア

■クラフトづくり体験  
■マイ箸、ようじ、はがきづくり  
10/13(月)10:00～15:00

### 苗木のプレゼント

先着100本限定 10/5(日)14:00～15:00

主催：一般社団法人 秋田県造園協会

協賛：一般社団法人日本造園建設業協会秋田県支部、一般社団法人日本造園組合連合会秋田県支部

〒010-0951 秋田県秋田市山王5丁目7-6 TEL 018-824-2737 FAX 018-862-2725 HP <http://www14.plala.or.jp/kenzoukyou/>

## プログラム

### ■庭づくり公開

“一瞬だけ街の中に生まれるやすらぎの庭園”

10/3(金)10:30～15:00 10/4(土)10:30～15:00

### ■常設展示

10/5(日)～10/15(水)

### ■オープニングセレモニー

10/5(日)13:00～13:30



### ■現代箱庭コンクール

若手造園技術者の作品をご覧ください。

10/5(日)～10/11(土)



### ■茶道連盟による お茶のおもてなし

ご来場の皆様へお茶のサービスをいたします。

10/5(日)、11(土)、12(日)、13(月)13:30～15:00



### ■書道イベント

“毛筆デザイナー 佐藤佳奈氏による  
書道パフォーマンス”

10/11(土)11:00～12:00



### ■庭木の管理講習会

庭木の手入れの仕方、剪定方法、冬囲い等

1回目：10/11(土)13:30～15:00  
2回目：10/12(日)13:30～15:00



### ■園芸相談コーナー

市民等からの園芸相談に協会会員がアドバイスします。

10/5(日)、11(土)、12(日)、13(月)13:30～15:00

### 苗木のプレゼント

先着100本限定

アンケートへのご協力をお願い致します。

10/5(日)14:00～15:00



### ■ふれあいフェア

◆子供向けコーナー：森の学校

森の案内人インストラクターによるクラフトづくり体験 他

◆大人向けコーナー

秋田杉材を使ったマイ箸、ようじ、はがきづくり実演、体験

10/13(月)10:00～15:00



### アキタミュージックフェスティバル 2014 10/13(月)11:00～16:30 (予定)

ザ・パワーオブミュージック  
アキタの演奏会場として、ポップス  
系の演奏やゴスペルクワイヤの  
歌声が庭園とコラボします。



※会場周辺には駐車場が少ないので、できるだけ公共交通機関を利用して下さい。

(一社) 秋田県造園協会会員企業名 (H26年6月末現在)

《正会員》 秋田植林土木(株) 銜山口造林 かつら造園建設(株) 古河林業緑化(株) 本多造園土木(株) 銜秋山造園土木 銜相原林業 秋田造園土木(株)  
銜アーバン造園 アルファグリーン(株) エコシビル(株) 桂造園土木(株) 銜木村造園 (株)ケイワイズ (株)ささき造園土木 (株)玉尾造園土木  
手形造園土木(株) 二葉造園土木(株) 保泉造園 (株)松本造園土木 (株)松美造園建設工業 むつみ造園土木(株) (株)北日本緑化 (株)香楽園  
(株)伊藤相造園 (株)ササヤス (株)花よし植物園 (27社)

《賛助会員》 (株)寒風 (株)泰平造園土木 (株)ウッディさんない (株)村山林緑化農園 (株)辻谷組造園 (5社)

■作庭記録

9月29日(月)

9月30日(火)

10月1日(水)

10月2日(木)

10月3日(金)

10月4日(土)



■オープニングセレモニー

10月5日(日)13:00~13:30

司会

AKT 秋田テレビ 後藤アナウンサー

(1) 主催者あいさつ

一社) 秋田県造園協会

会長 加藤薫

(2) 来賓挨拶

○秋田県農林水産部 森林技監

橘 政行 様

○秋田県議会 農林水産委員長

竹下 博英 様

(3) あいらんど庭園の解説

一社) 秋田県造園協会 技術・交流委員長

(有) ササヤス代表取締役 佐々木政義



○茶道イベント

13:30~15:00

バックグラウンドミュージック

川崎勉さんによる癒し系ギター生演奏



お茶のおもてなしは10月11日、12日、13日の3日間も13:30から開催しました。

■箱庭コンクール

10月5日(日)~10月11日(土)

若手技術者による作品です。



○投票結果

「現代箱庭コンクール」

●応募作品数 16点

●投票総数 470票

第1位 (78票)



作品番号 No.6

遠間 功 氏 (エコシビル㈱)

タイトル「鼓動」

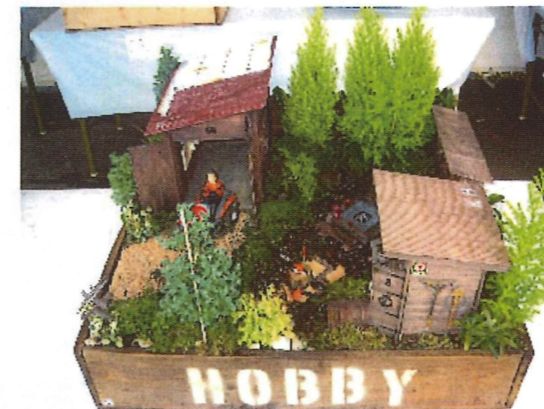
安全な場所から危険であれば危険なほど美しく見えるものがあり、それを自然石、魔法の鉢、流木等で表してみました。

(投票理由)

- ・立体感があり、石や流木の使い方がうまい。
- ・四方枠がなく、全体がより自然に見えた。
- ・奥深い山、渓谷紅葉を眺める景色が良い。

他多数

第2位 (69票)



作品番号 No.5

伊藤 学 氏 (㈱アーバン造園)

タイトル「大人の休日」

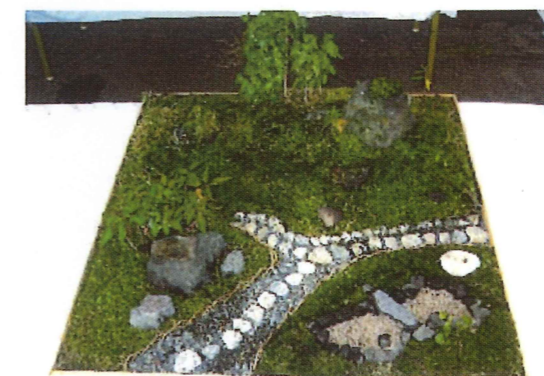
自分の趣味を生かすための庭を箱庭で表現しました。

(投票理由)

- ・理想的な大人の休日を表現していると感じた。
- ・遊び心があり、楽しみながら作られているのが伝わってきた。
- ・細部にわたってリアルでかわいい。

他多数

第3位 (52票)



作品番号 No.1

成田 耕造 氏 (古河林業緑化㈱)

タイトル「静寂閑雅」

静まりかえって雅やかさが漂う冷気の森

(投票理由)

- ・シンプルで安定感や静かさがありステキ。
- ・自然的な感じでとても良い。
- ・仕事が細かくて丁寧でした。

■苗木のプレゼント

10月5日(日) 14:00~15:00

アンケートへのご協力を戴いたかた先着 100本限定



■園芸相談コーナー

10月5日(日)、11日(土)、12日(日)、13日(月) 13:30~15:00

来場者からの園芸相談に協会会員がアドバイスしました。



■金農生視察

造園緑地科の1年生35名が視察研修しました。

10月10日(金)9:30~11:30



■庭木の管理講習会

庭木の手入れ方法、剪定方法、冬囲い等の講習会を実施しました。

1回目:10月11日(土)13:30~15:00

2回目:10月12日(日)13:30~15:00





■書道イベント

10月11日(土) 11:00~12:00

毛筆デザイナー佐藤佳奈氏による書道パフォーマンス



■ふれあいフェア

10月13日(月) 10:00~15:00

◆子供向けコーナー:森の学校

森の案内人インストラクターによるクラフトづくり体験他

◆大人向けコーナー

秋田杉材を使ったマイ箸、ようじ、はがきづくり実演、体験



■アキタミュージックフェスティバル 2014

10月13日(月)11:00~16:30

ザ・パワーオブミュージックフロムアキタの演奏会場として、ポップス系の演奏やゴスペルクワイヤの歌声が庭園とコラボしました。





ビル街の遊休地に設置された自然豊かな「あいらんど庭園」

**あいらんど庭園**  
県内の風景をモチーフにした期間限定の「あいらんど庭園」が、秋田市中通の県産業会館跡地で一般公開されている。県造園協会(加藤会長、27社)が国民文化祭に合わせ、遊休地を庭として活用しようと企画。ビル街の一角に突如出現した自然豊かな空間が来場者の注目を集めている。設置は15日まで。アスファルトの敷地に7メートルトラック16台分の砂

### ビル街に自然の空間

を運び込み、島に見立てた高さ約1.2層の丘を二つ配置。一方の丘は鳥海山麓を模し、フナやアカエゾマツ、秋田杉などを植えた。もう一方のモデルは男鹿半島。海岸線アルトの色を見慣れていたので、印象が大きく変わったと驚いた様子で話した。会場では11日に書道パフォーマンスが披露されるほか、11・13日にも来場者をお茶でもてなす。加藤会長は「各企業の造園技術の高さを感じるとともに、多彩な日本文化を楽しんでほしい」と語った。(斎藤文太郎)

### きょう朝、本県最接近

#### 大雨や強風に注意必要

秋田地方気象台は13日、大型の台風10号が、きょう14日明け方から朝にかけて本県に最接近する見込みと発表しました。多い所で1時間に40mmの激しい雨が降る恐れがあり、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水などへ注意を呼び掛けている。

同気象台によると、14日午後6時までの24時間雨量は、多い所で150mmに達する見通し。最大風速は沿岸海上23m/s、沿岸陸上17m/s、内陸14m/sと予測。波の高さは最大5mとなる見込みで、同気象台は海上を中心に暴風への警戒が必要としている。

秋田市中通の県産業会館跡地で開かれている国民文化祭「あいらんど庭園」(県造園協会主催、3・15日)の会場では、仮設のあずまのビニール屋根を取り外す作業が行われた。男性作業員は「勢力が強い台風と聞いているので心配。早く過ぎ去ってほしい」と話した。(斎藤文太郎、田中倫子)

## 【秋田】国民文化祭で秋田の造園文化をアピール

秋田県では、10月4日から11月3日までの1カ月間、「第29回国民文化祭あきた2014」が開催されました。国内最大の文化の祭典である国民文化祭は、秋田では初めての開催でした。秋田の国指定重要無形民俗文化財は「男鹿のナマハゲ」「秋田の竿燈」など全国最多の17で、美しい自然と四季の変化が織りなす風土の中で醸成され、守り育まれてきた文化が秋田にはあります。昨年、県から民間団体からも国民文化祭を盛り上げて欲しいと県民参加事業が創設され、私たちも「造園は文化である」との強い思いがあり、本事業に応募したのが契機です。日造協秋田県支部では、県造協や造園連支部と協力し、秋田の庭園文化を全国にPRするため、秋田の伝統技術を駆使した新しい形の庭園「あいらんど庭園」を造ることにしました。期間は10月3日から15日の2週間とし、設置場所は、秋田駅から近い市街地のビルに囲まれたアスファルト舗装地であるため、移動式仮設庭園としての試行や新しい庭園様式として全方位庭園を

取り入れた独創的な内容になりました。全体の形は、象潟の景観要素を取り入れた二つの島の組み合わせとなっており、中央に東屋を配置し、秋田らしさを表現するためにそれぞれの庭園の中に「男鹿の海」、「鳥海の滝」などの風景を取り込んで雪国の自然・風土、生命感に満ちた季節感を出しました。また、庭園文化をより多くの人に知ってもらうため、東屋で茶道のおもてなしや書道パフォーマンスなどを開催するとともに、若手会員による「現代箱庭コンクール」、庭木の管理講習会、苗木や花の種のプレゼント等の関連イベントを開催し、期間中約1,600名が来場しました。来場者からは、市街地には緑の空間が少なく、この庭園をみると心が癒されるので期間中だけでなく、ずっと残して欲しいとの要望も多数寄せられ、緑あふれる街並みづくりの大切さを改めて感じた次第です。今回のイベント実施にあたり、会員の皆様に準備、協力をいただき誠にありがとうございました。秋田県支部



旬刊  
**造園連新聞**

発行所  
一般社団法人日本造園組合連合会  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-3-2 マツタビル7階  
TEL 03(3293)7577  
FAX 03(3293)7579  
URL http://www.jlca.or.jp  
E-mail jlca@sepia.ocn.ne.jp  
定価1ヶ月250円



あいらんど庭園

国民文化祭あきた2014  
あいらんど庭園  
秋田県支部  
第29回国民文化祭あきた2014が10月4日～11月3日の間開催され、秋田県支部では「あいらんど庭園」を展示した。

## 秋田の風景(あいらんど庭園)造りに参加して

一般社団法人 秋田県造園協会  
技術交流委員長 佐々木政義

協会の役員体制が新しくなり、マンネリ化した事業の見直しを図ろうとしていた折、第29回国民文化祭に積極的に参加、会員が総ぐるみで「あいらんど庭園」造りに取り組み、各方面から高い評価を頂いたことは意義深いことでした。

初めに、渡会事務局長から「およそ一か月間、開催予定の国民文化祭に、来場者のおもてなしと、県民文化の意識高揚のため、県が各団体に事業参加を呼びかけしている。助成もあるので協会も何か事業を計画、参加することにしては」という提案が理事会にあった時には、流石に、各理事者の意見が沸騰しました。

それは、余りにも短い期間に、事業の立案と設計図等の書類調製、さらには、県の審査を経て、工事を完成させる必要があったためです。

喧々諤々の結果、激しい現代の潮流の中にこそ求められる「静の空間」や、さりげない暮らしの中にも「庭園文化」があり、それらの仕事に日々専心している協会員の「匠の技」を広く知っていただく絶好の機会と捉え、事業参加を決定した次第であります。事務局長には、本当に多方面で東奔西走の活躍して頂きました。まず、最初の問題解決です。それは、庭園設置場所でした。第一案は千秋公園内でしたが諸条件がクリアできず断念、次の候補地として浮上したのが旧産業会館跡地でした。資材運搬等に難がありましたが、他のイベントと関連させることができる場所である事、更には県が管理している土地であるという事から即決、県の許可を得、第一歩を踏み出しました。難関は図面の作成、この繁忙期、各社においてそれと図面を描く余裕がない。幸いにも、加藤会長の紹介で、中央で活躍されていた 設計室 春秋・吉田豊史氏が協力してくれることになりました。こうして、短い期間の取り組みでしたが、施工手順や資材の手配、機材の配置、更には、技術者の割り振り等々、幾度の打ち合わせで、6日間という驚くほどの日程で工事が完成したのであります。

若手職人を含む述べ100人の結晶「あいらんど庭園」は、マスコミ各社から数回にわたり紹介していただくと共に、来場した県内外の大勢の人たちから高い評価を受けて終わることができました。このことは、一つの現場で、所属の違う技術者が目的に向かって、共同作業に奮闘したという、かつてない成果であり、大いに誇るべきことであります。作庭にあたり、金足農業高校の造園科2・3年生の皆さんが2日間にわたって庭園文化を学ぶ研修や、庭園造りを手伝ってくれましたが、将来、立派な造園人として育ててほしいと期待しております。

最後に、私共の幾度の優柔不断の態度のなか、献身的に本事業に尽力頂きました、渡会事務局長、佐藤さん、塚田さん、協会員各位に心より感謝申し上げます。

## 国民文化祭(あいらんど庭園)竣工について

一般社団法人 秋田県造園協会  
技術交流委員 松本昭広

旧産業会館跡地(1,700㎡)に庭作り工事を6日間で作る作業を、県造園協会会員一同団結して行った行事ですが、製作時間が短く鮮明な詳細図もなく期間迄に間に合うかと心配しましたが、実行委員2人が先に立ち、みるみるうちに庭園の姿を造りあげました。

それには同年代と言うこともあり、まさしく(阿 吽)の呼吸の中で息投合したのだと思います。

よく我々造園屋は頭の中が設計図ということもあり樹木、庭石、あずま屋等の配置を描いているのです。

まっすぐな木より曲がったのが良いとか、先の尖った石より平らなのが良いとか、まさしく造園屋のイメージで作り上げました。

秋田の自然をテーマに作り上げた庭園ですが、来客者から良く出来たと評価をいただき協会員として嬉しく思っております。またこういう企画がありましたら参加したいと思えます。

造園業(許可業種 建設業)であります。唯一国民文化祭に参加できたことは造園もまさしく文化だということを皆さんに認識してもらえたと思えます。

最後に茶道をはじめ書家、ミュージックフェスティバル他の関係者にご協力いただきまして有難うございました。

## あいらんど庭園は今

設計室春秋代表

吉田 豊史

自然の現象には、すべては始まりと終わりがあります。

むろん庭園にも時間軸をたどる旅があり、その過程をひと時に凝縮したものが「あいらんど庭園」として記憶の中に今も実在しているのです。

このたびの国民文化祭は、様々な意図と希望と自由さで秋田県文化の再発見に繋がったことは誠に、慶ばしい限りでありましたが、実は(一社)秋田県造園業界の県民参加事業として展開された本企画においては、技術・構想にも建設的研究要素が多く盛り込まれていたのです。

この「あいらんど庭園」において目指したものは、次の通りです。

1. 仮設庭園の可能性
2. 都市間隙空間の充填活用
3. 都市立地における周囲空間との調和
4. 新しい庭園様式の模索
5. 自由な形の導入
6. 秋田らしさの研究(県産材の活用も含めて)

『仮設庭園』という試みは、花の万博など多くのイベントや国際見本市等で馴染み深いものではありますが、その目的はイベント期間中の修飾の意味合いが強く、また各種コンクールなどにおいても、その制作技術を競うことなどに主眼がおかれます。

当「あいらんど庭園」においても、その意味では国民文化祭を修飾し盛り上げるとともに 造園技術の展示を行うという目的を十分に果たして来ました。

しかしこの『仮設庭園』には、さらに目的がありました。

それは、空洞化が目立つ全国の都市空間に潤いをもたらす為の『仮設庭園』の実現性を研究することだったのです。

恒久的設置目的に従った都市建設の手続きは様々に時間を消費することにも繋がりますが、その間の未用途空間を空虚として維持することは、経済的損失に加えて人々の心の中にも空虚感を残さざるを得ません。

そのようなときに『仮設庭園』という選択肢があれば、都市のダイナミズムを損なうことなく過渡的空間構成が可能ではないかという「提言」なのです。

そのためには、設置の融通性に加え撤去の完璧性が必須であり、その過程を実験的に実践したのが『あいらんど庭園』であったのです。

アスファルトの広場に、今は何も残っていません。

しかしそこで繰り広げられた、自由な造園形式の探究の試みは、そこに参加した業界関係の皆さんならびに御来場の方々、茶道関係の皆様、研修の学生さん達、音楽イベントの皆さんと多くの方々に、それぞれ違った形で残像を残したに違いありません。

## 国民文化祭で秋田の造園文化をアピール

一般社団法人 秋田県造園協会

事務局長 渡会信紀

この度、秋田県で初めて国内最大の文化の祭典である、第 29 回国民文化祭・秋田 2014 が 10 月 4 日から 11 月 3 日までの1ヶ月間開催されました。

秋田の国指定需要無形文化財は「男鹿のナマハゲ」「秋田の竿灯」など全国最多の17。美しい自然と四季の変化が織りなす風土の中で醸成され、守り育まれた文化が秋田にはあります。

昨年、県から民間団体からも国民文化祭を盛り上げてほしいと県民参加事業が創設され、会員からも「造園は文化である」との強い思いがあつて、本事業に応募したのが契機であります。

県造園協会が主催となり、日造協支部、造園連支部の協賛を得ながら、秋田の庭園文化を全国にPRするため絶好の機会と位置づけ、秋田の風景を模した新しい形の庭園“あいらんど庭園”を造ることにしました。

県当局には、数多くの提案事業の中から採択いただきましたことに深く感謝を申し上げます。また、当協会にこのような機会を与えてくださいましたことにも厚くお礼申し上げます。

設置期間は 10 月 4 日から 15 日の 2 週間とし、場所は秋田駅から近い市街地のビルに囲まれたアスファルト舗装地であるため、移動式仮設庭園としての試行や、新しい庭園様式としての全方位庭園を取り入れた、独創的な内容となっております。

全体の形式は、秋田の景観要素を取り入れた二つの島の組み合わせになっており、「男鹿の海」「鳥海の自然」を表現し、中央には自然の中で営まれる暮らしを表現するための住まい「四阿(あずまや)」を設置し、秋田杉の美林を髣髴させるかような自然・雪国の風土・生命感に満ちた季節感を出しております。

さらに、庭園文化を盛り上げるために、四阿での茶道のおもてなしや書道パフォーマンスなど開催するとともに、若手会員による「現代箱庭コンテスト」、「庭木の管理講習会」、「苗木と花の種プレゼント」等の関連イベントを開催し、期間中 1,600 名の観客にご来場いただきました。

来場者からは、秋田市街地には緑の空間が少なく、この庭園を見ると心が癒されるので期間中だけでなく、ずっと残してほしいとの要望も多数寄せられました。

緑あふれる街並みづくりの大切さを改めて感じた次第であります。

今回のイベント実施にあたり、事業に御協力いただきました関係各位、物心両面でのご協力いただきました会員の皆様に厚く感謝申し上げます。

正会員

会社名	氏名	郵便番号	住所	TEL	FAX
秋田植林土木(株)	安倍 正明	018-5334	鹿角市十和田毛馬内字南陣場92-2	0186-35-4760	050-3737-0305
(有)山口造林	山口 尚幸	018-5141	鹿角市八幡平字老沢36	0186-31-2778	0186-31-2508
かつら造園建設(株)	内山 正博	018-3301	北秋田市綴子字田中大道下164-1	0186-63-0137	0186-62-2247
古河林業緑化(株)	明石 廣美	018-4613	北秋田市阿仁銀山字下新町119-6	0186-82-2180	0186-82-3181
本多造園土木(株)	本多 弘美	018-2505	山本郡八峰町峰浜内荒巻字家の上41	0185-76-3778	0185-76-2954
(有)秋山造園土木	秋山 啓一	010-0423	男鹿市福川字起上ヶ219-70	0185-46-4608	0185-46-3759
(有)相原林業	相原 次忠	010-1654	秋田市浜田字滝ノ下212	018-846-2682	018-880-1590
秋田造園土木(株)	柴山 貞則	010-0851	秋田市手形字蛇野172	018-833-3807	018-889-0166
(株)アーバン造園	佐々木 吉広	010-1633	秋田市新屋島木町1-40	018-828-8383	018-828-8387
アルファグリーン(株)	酒井 利明	010-1424	秋田市御野場二丁目15-26	018-839-8822	018-839-8824
エコシビル(株)	正木 孝輝	010-1503	秋田市下浜羽川字下野2-4	018-881-5755	018-879-2583
桂造園土木(株)	加藤 薫	010-0951	秋田市山王3丁目1-13	018-862-1920	018-864-7959
(株)木村造園	木村 昭二	010-0041	秋田市広面字土手下70	018-832-5750	018-832-6013
(株)ケーワイズ	小松 康	011-0941	秋田市土崎港北7丁目4-16	018-845-7877	018-845-7875
(株)ささき造園土木	佐々木 チョコ	010-0116	秋田市金足小泉字上前3	018-873-2906	018-873-7306
(有)玉尾造園土木	玉尾 重秋	010-0052	秋田市下北手柳館字賀川28-1	018-838-3125	018-838-2857
手形造園土木(株)	佐藤 榮	010-0851	秋田市手形字蛇野63	018-832-6403	018-832-5535
二葉造園土木(株)	小林 博	010-0802	秋田市外旭川字水口125-2	018-868-5626	018-868-5292
保泉造園	保泉 隆	010-0041	秋田市広面字推子129	018-832-6530	
(株)松本造園土木	松本 昭広	010-0042	秋田市桜二丁目35-2	018-834-2334	018-835-4830
(株)松美造園建設工業	佐藤 正義	010-0023	秋田市檜山本町2-3	018-835-1433	018-834-0106
むつみ造園土木(株)	佐々木 吉和	010-0951	秋田市山王5丁目13-3	018-863-2011	018-864-1316
(株)北日本緑化	松浦 温	015-0041	由利本荘市薬師堂字谷地99	0184-24-1617	0184-74-5336
(株)香楽園	鈴木 和男	015-0855	由利本荘市二番堰85-1	0184-22-4099	0184-22-4002
(株)伊藤組造園	久米 君雄	013-0826	横手市黒川字壺本木48-1	0182-38-2201	0182-38-2202
(有)ササヤス	佐々木 政義	013-0354	横手市大雄字狐塚192	0182-52-3130	0182-52-3669
(株)花よし植物園	佐藤 浩志	012-0801	湯沢市岩崎字北二条3-5	0183-72-5528	0183-72-1006

27社

賛助会員

会社名	氏名	郵便番号	住所	TEL	FAX
(株)寒風	菅原 廣悦	010-0342	男鹿市脇本脇本字前野1-1	0185-25-2222	0185-25-2223
(有)泰平造園土木	佐藤 忠昭	010-1101	秋田市太平八田字館ノ沢72-6	018-838-2321	018-838-2321
(株)ウッデイさんない	鈴木 信好	019-1108	横手市山内土淵字小目倉沢34-6	0182-53-2600	0182-53-2700
(有)田村山林緑化農園	田村 政則	018-2303	山本郡三種町森岳字寒城野2-6	0185-83-2705	0185-83-2009
(有)辻谷組造園	辻谷 栄治	014-0342	仙北市角館町八割坂の下12-1	0187-54-2024	0187-54-1508

5社

## 造園人のこころ組み

○わたしたちは **花と緑**を愛し、心身健やかで

安全・安心の美しく幸せな生活を希求・実践します。

○わたしたちは 一人ひとりの個性を尊重しつつ

他の多くの人々に心を拓き 協働し 想像力を高め

百年先を考えた **花と緑**があふれる

美しいコミュニティを創ります。

○わたしたちは 自然との共生を歴史に学び

**花と緑**の技術開発や育成システムを高め

人びとの心を紡ぎ信頼される活動を通じ

美しく品格のある秋田創りをめざします。